

(様式3)

目標達成計画

事業所名 はあとふるあたごグループホーム五泉

作成日: 平成 28年 6月 27日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	利用者の様子を伝える方法が口頭のみである。日頃の様子を知らせたり、職員の気持ち等を伝え、家族と職員の気持ちが重なるようにして利用者を支えていくためのより良い協力関係を築いていく必要がある。	月1回の定期的な広報紙やイベントの際に写真つきのお便りを作成し、外部やご家族に発信していく。	会社発行による月刊誌は月1回ご家族に届けられている。更に現在掲示している事業所便りなど細かく事業所のイベント時のお便り等や日々の様子、取り組みをたくさん知って頂けるような情報発信を行う。	12ヶ月
2	35	災害対策について、火災のみならず、地震や水害についても検討しマニュアル作成や家具などの耐震強化をする必要がある。	地震や水害などのマニュアル作成。家具の耐震強化の実施。	勉強会での地震・水害対策よりマニュアルを作成し、消防署や町内会と協力していく。家具の耐震強化は28年度に入り避難訓練時、消防署職員の確認をして頂いている。	12ヶ月
3	36	個人情報の保護について定期的に研修を行い、全職員が守秘義務について十分理解し、責任ある取り扱いの徹底が必要。	個人情報の保護や守秘義務等に関連する研修等に参加。その後の伝達を行うなどして、全職員が触れ、意識する機会を作る。	外部、自社研修に参加し、伝達等、ホーム内での勉強会を通して伝える機会を設ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月